

出雲



石畳に残そう
100年の
メッセージ

主な内容

- まち・ひと・しごと創生総合戦略策定スタート P2~3
- 定住支援情報 P4
- 自治会等応援条例制定 P5
- 緑を守る樹医制度 P6~7
- 出雲エコなび P8
- 公共下水道事業計画区域の拡大 P9
- 市の施設の使用料改定 P10
- 指定管理者の募集 P11
- 健康コーナー・カレンダー P14~P16
- 芸術文化祭 P18~P19
- おしらせ P27~

出雲大社の表参道「神門通り」では、県と市と地元が一体となって門前にふさわしい風格とにぎわいのある通りへと再生させる取組が行われています。

5月22日から31日にかけて、この先100年愛され続ける通りになってほしいとの願いを込めて、神門通りの石畳に使用する石材の裏面にメッセージを記入するイベントが行われました。初日には、たいしゃ保育園の園児が思い思いの絵を描きました。

神門通りが命名されて、今年で100年。7月からは記念行事も予定されています。